

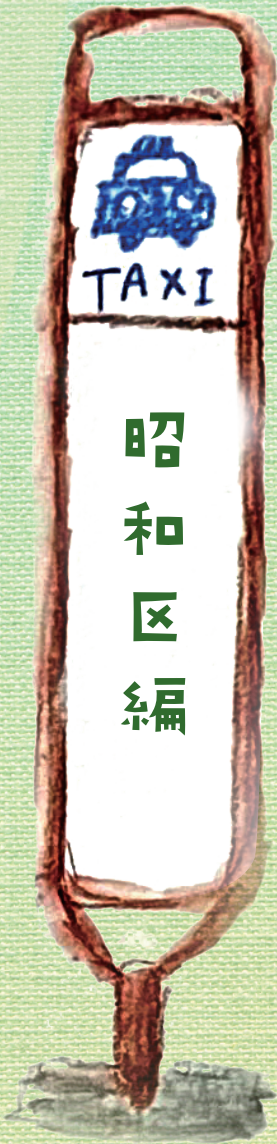
季節のめぐる街、わたしは毎日「もしも」と走っています——

なごや芝居の広場 第7弾

いつか来る季節



広小路尚祈著「いつか来る季節」名古屋タクシー物語(桜山社)より
脚本・演出 鹿目由紀(劇団あおきりみかん)



名古屋市昭和 문화小劇場

2022年12月3日(土)
14時 / 18時

2022年12月4日(日)
11時 / 15時
(開場は各回30分前)

日時指定
自由席

一般 3,000円 高校生以下 2,500円
友の会(前売のみ)・障がい者割引 2,700円

※未就学児入場可、ひざ上鑑賞無料 ※他の割引と併用はできません。
※事業団友の会および障がい者の方は、購入時に会員証、障がい者手帳等をご提示ください。
※障がい者割の方は、ご本人と付添1人まで割引料金でお求めいただけます。

チケット取扱い

○名古屋市昭和 문화小劇場 TEL052-751-6056

(休館日(原則月曜日)を除く9:00~20:00、日・祝日は9:00~17:00)

○名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL052-249-9387

(平日9:00~17:00 / 郵送可能)

○名古屋市文化振興事業団の管理運営する文化施設窓口(土日祝も営業)

名古屋がもっと好きになる 昭和区に行ってみたくなる

住んでみたくなる タクシーにもっと乗りたくなる

あらすじ

工藤頼子は、新米の運転手。バツイチ子持ち。人と話すのが得意ではないし、不器用で性格は柔軟性に欠ける。そんな自分がまさかタクシーの運転手になるとは思っていなかった。今日もまた、お客さんと上手くやり取りできなかった。毎日、反省の繰り返し。だが愛する一人息子のため、今日も街を流していく。

車を走らせながら、頼子は「もしも」について考える。もしも今日通るのがこの道じゃなかったら、もしも違う仕事についていたら、もしもあの人と別れていなかったら、もしも小さい頃の夢が叶っていたら。流れる景色はそんな「もしも」をとめどなく連れてくる。それに励まされたり、現実を突きつけられたり。

そんなある日、川名駅の交差点でおばあさんを拾う。

おばあさんは明るく行き先を告げる。

この出会いのなかで頼子が見る風景とは・・・？

出演者

みちこ(劇団あおきりみかん) 伊藤文乃(オレンヂスタ) 山口ことね(ALICE IN WONDERLAND)
大屋愉快(劇団あおきりみかん) 堀優子(劇座) 神谷高志朗(子どもミュージカル劇団「show-Wa!」)
松井真人(劇団あおきりみかん) 菅沼翔也(ホーボーズ)
いのこ福代 和田紀彦
子どもミュージカル劇団「show-Wa!」 名古屋昭和交響楽団

スタッフ

原作:広小路尚祈 著「いつか来る季節」名古屋タクシー物語(桜山社)より
脚本・演出:鹿目由紀(劇団あおきりみかん)
美術:倉本政典 照明:御原祥子 音響:椎名カンス
衣裳:木場絵理香 大道具・舞台監督:鈴木寛史
小道具:和田紀彦 歌唱指導:井原義則
協力:つばめタクシーあんしんネットグループ
制作:いのこ福代

会場情報

名古屋市昭和区文化小劇場

名古屋市昭和区花見通1丁目41番地の2
TEL 052-751-6056 FAX 052-751-6057
平日・土曜 9:00~20:00、日祝 9:00~17:00
月曜休館(月曜が祝日の場合は直後の休日でない日)

・地下鉄鶴舞線「川名」下車
2番出口より北へ徒歩2分
・市バス「昭和区文化小劇場」
下車すぐ(栄18号系統、
金山11号系統、
昭和巡回系統)

